

関係各位

平成 29 年 10 月吉日
島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会代表 小林 修

研修会のご案内

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会では、下記の日程で代表小林 修を講師として、研修会を開催することとなりました。平成 30 年度からスタートする地域包括ケアシステムにおける課題の一つに認知症への対応とケアの質向上があります。地域の中での認知症ケアはもちろん、各専門職における質も向上も求められていきます。そこで地域包括ケアシステムの概要及び認知症ケア、特に行動心理症状（BPSD）をどう理解し、ケアにつなげるかを主題にした研修会を開催したく思います。

多数の方のご参加をお待ちしておりますので、貴施設内で回覧いただき、お誘い申し合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹白

－ 記 －

テーマ：行動心理症状（BPSD）を読み解く

認知症ケアとリハビリテーション

講師：小林 修（社会福祉法人日南福祉会 理学療法士）

日時：平成 29 年 12 月 10 日（日） 10：00～17：00（受付 9：45～）

会場：松江総合医療専門学校 学生会館（※松江総合医療専門学校本校ではありません）
（島根県松江市西浜佐陀町 1350-1 TEL：0852-36-4311）

参加費： 2000 円（学生 500 円：受付時に学生証をご提示ください）

対象：50 名 機能訓練指導員・介護職員・訪問介護・通所サービス・福祉用具事業者
介護支援専門員 老人福祉・身障施設等の介護福祉事業所勤務の方
医療専門職（理学療法士・作業療法士・看護師 等）
ご家族及びご興味のある方・病院勤務の方も参加可能です。

※会場の関係上先着順に 50 名定員とさせていただきます。

※応募者多数の施設の方には参加者数についてご相談させていただくことがあります。

応募方法：①氏名、②所属先、③職種を記入し、下記アドレスまでメールにて送信下さい。

メールアドレス：shimane.seikatucare@gmail.com



締め切り：平成29年12月1日（金）まで

《ご案内》

- 当日は座学を中心にグループワークも予定しております。
- 食事につきましては各自でご用意ください。
- 駐車場に限りがございます。できる限りお乗り合わせの上ご来場ください。



- ・島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会 代表
- ・鳥取県理学療法士会地域包括ケアシステム推進部 部員
- ・株式会社 gene 発行 隔月刊誌 訪問リハビリテーション 編集委員
- ・著書 「終末期理学療法の実践」(第4章施設ケアにおける終末期理学療法) 文光堂
「地域理学療法にこだわる」(第9章ターミナル期を演出する) 文光堂
- ・講演 認知症を抱える方へのリハビリテーションとケア、終末期リハビリテーション、
地域包括ケアシステム 訪問リハビリテーション などのテーマで講師を務める。
- ・執筆 隔月刊誌 訪問リハビリテーション
第2巻 第5号 「自立を支援する理学療法アプローチ」
第6巻 第5号 「デマンドと主訴とニーズ、そして家族調整」
- ・学会 第1回日本地域理学療法学会学術大会 2015年 演題発表
「介護予防事業における理学療法士の役割～相談内容から見てきたこと～」
日本理学療法学会学術大会・日本理学療法士協会中国ブロック学会 等発表あり。
一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座 修了

FB <https://www.facebook.com/osamu.kobayasi.3>
(メッセージを添えていただけましたら幸いです)

島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会

FB <https://www.facebook.com/shimane.seikatucare/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/reha-care>

(悪天候などで開催ができない場合、研究会 FB で告知いたします)

問い合わせ先：〒690-0015 島根県松江市上乃木 7-1-28 厚生センター晴雲

藤間泰広

TEL 0852-24-4875 (厚生センター総務課)